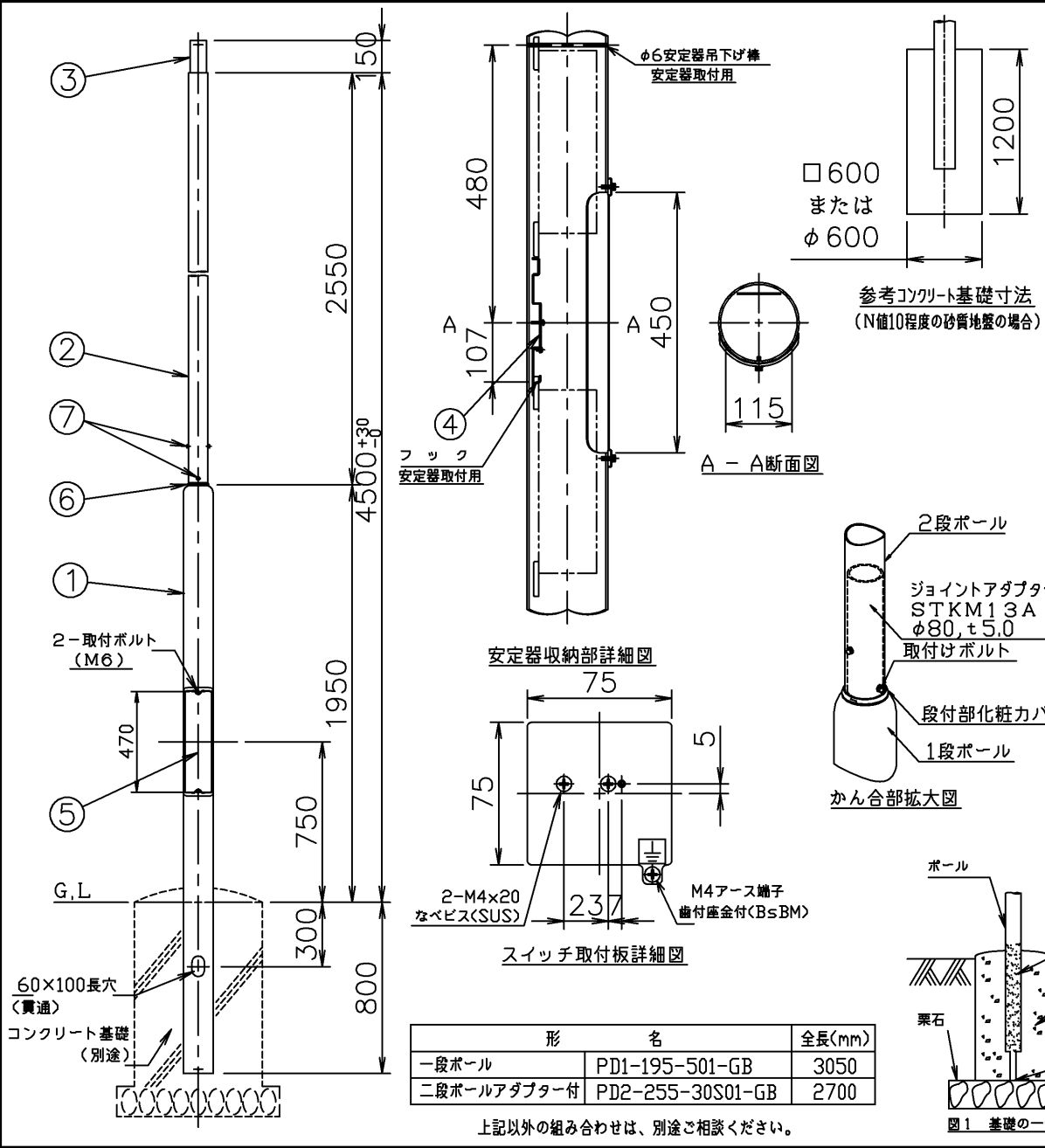
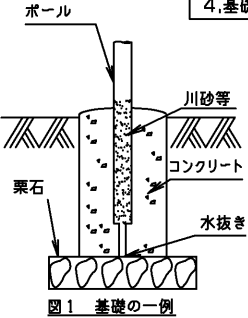




部番	部 品 名	個数	材 質	摘 要
1	一 段 ボ ール	1	STK (炭素鋼管)	φ139.8 t3.5 溶融亜鉛めっき (HDZ55) 標準色ポリエステル粉体焼付塗装
2	二 段 ボ ール	1	STK (炭素鋼管)	φ89.1 t2.8 溶融亜鉛めっき (HDZ35) 標準色ポリエステル粉体焼付塗装
3	アダプター	1	STK (炭素鋼管)	φ76.3 t3.2 溶融亜鉛めっき (HDZ35) 標準色ポリエステル粉体焼付塗装
4	スイッチ取付板	1	SPC (鋼板)	溶融亜鉛めっき (HDZ35) 標準色ポリエステル粉体焼付塗装
5	蓋	1	SPC (鋼板)	溶融亜鉛めっき (HDZ35) 標準色ポリエステル粉体焼付塗装
6	段付部化粧カバー	1	SR (シリコンゴム)	黒色
7	取付ボルト	4	SUS (ステンレス鋼)	M8×20六角風締めボルト (W, SW付)

仕上：溶融亜鉛めっき後標準色ポリエステル粉体焼付塗装
標準色：グレイッシュブラック

安全上のご注意	
△警告	1. 図1のように、排水処理を行い、ボール下部に川砂等を充填し、ボール内に湿気が充填しないよう施工してください。ボール地際部の腐食が進行し、強度の低下、ボールの倒壊の原因となります。
	2. 基礎の表面は必ず地表に出し、傾斜をつけ雨水等が溜まらないように工事を行ってください。また、傾斜地に設置する場合も地際部まで基礎を延長してください。
	3. ボール地際部は必ず根巻きしてください。ボール地際部にアスファルトや土砂等が接触した状態で設置すると、ボール地際部の腐食が進行し、強度の低下、ボールの倒壊の原因となります。
	4. 風速60m/sを超える強風が吹く可能性のある場所では使用しないでください。ボール転倒の原因となります。また、取付ける器具・アームの形状、寸法、台数によっては風速40m/s仕様となります。
	5. 安定器の表面は高温となりますので、ケーブルと安定器は接触しないよう施工してください。接触する可能性がある場合は、耐熱テープ等で処理するか、けい素ゴム絶縁電線(KGB等)を使用してください。
	6. 浴室、温水プール等の湿度の高い場所には使用しないでください。ボールの転倒、落下、絶縁不良、変質、変色の原因となります。
使用上のご注意	
1. 安定器は2個まで収納可能です。また、1個のみ収納する場合は、上部へ取付けてください。	
2. 収納可能な安定器寸法は下記のとおりです。使用電線によって収納できない場合があります。(W 幅 H 高さ L 全長) W111 X H116 X L420以下 2台	
3. ボールの耐風圧並びに基礎の寸法は取付ける器具・アームの形状、寸法、台数によって異なります。	
4. 基礎の材料、工事は別途ご用意ください。	



電圧 (V)	適合器具	質量 (kg)	形 名
		51.8	PD-45-530SWK-GB
品 名			
東芝組立式ボール			
承 認		担 当	図 番
本田		三浦	AA2004-00065-03
東芝ライテック株式会社			
単位	mm	第三角法	